

庁議審議事項提案書

令和5年8月23日

副市長様

部名 企画政策部

提案者 部長名 宗貞 繁昭

令和5年8月29日開催の庁議に下記のとおり議題を提案いたしますので、審議方お願いします。

記

1. 審議提案事項 (別紙も併せて記入)

地域公共交通計画の策定に係るワークショップの開催について

2. 報告事項

3. 伝達事項等 (部課長会議・部門会議で周知すべきもの)

注1. 提案書は庁議開催の3日前(土、日、祝日含まず)までに資料添付のうえ企画政策課企画政策担当へ提出してください。

注2. 添付資料は13部提出してください。

令和5年8月29日
課等名 企画政策課

審議内容

1、議題

地域公共交通計画の策定に係るワークショップの開催について

2、審議事項

地域公共交通計画を策定するにあたり必要となる地域の移動ニーズを把握するため、別紙のとおり、コミュニティ役員等の市民を対象としたワークショップを開催してよろしいかご審議願います。

地域公共交通計画の策定に係るワークショップの開催について

(目的)

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）の改正に伴い、地方公共団体の努力義務として、国が定める基本方針に即して、地域にとって望ましい旅客運送サービスの姿を明らかにする地域公共交通計画を策定することが位置付けられたことを受け、本市においても計画策定作業を進めている。

この地域公共交通計画を策定するにあたり必要となる地域の移動ニーズ等を把握するため、市内7地域において次のとおりワークショップを開催するもの。

地域公共交通計画について

国土交通省

- 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（令和2年11月改正）に基づき、地方公共団体が作成する「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする地域公共交通のマスタープラン。
- 地方公共団体は、地域公共交通計画を作成するよう努めなければならない。

計画のポイント

- ◆ まちづくり・観光振興等の地域戦略との一体性の確保
 - ・コンパクトシティ等のまちづくり施策との一体的推進
 - ・観光客の移動手段の確保等、観光振興施策との連携
 - ◆ 地域全体を見渡した地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保
 - ・公共交通をネットワークとして捉え、幹線・支線の役割分担の明確化
 - ・ダイヤや運賃等のサービス面の改善による利用者の利便性向上
 - ◆ 地域特性に応じた多様な交通サービスの組合せ
 - ・従来の公共交通サービスに加え、地域の多様な輸送資源（自家用有償旅客運送、福祉輸送、スクールバス等）を最大限活用
 - ・MaaSの導入等、新たな技術を活用した利用者の利便性向上
 - ◆ 住民の協力を促す関係者の連携
 - ・法定協議会を設置し、住民や交通事業者等の地域の関係者と協議
 - ⇒地域の移動ニーズに合わせて、地域が自らデザインする交通へ
- +
- ◆ 利用者数、収支、行政負担額などの定量的な目標の設定と毎年度の評価・分析等の努力義務強化 ⇒ データに基づいたPDCAを強化

地域旅客運送サービス



(開催日時及び会場)

日時	会場
9月4日(月) 15時30分～	二日市東コミュニティセンター 学習室1・2
9月6日(水) 19時00分～	御笠コミュニティセンター 大研修室A・B
9月13日(水) 14時00分～	二日市コミュニティセンター 研修室1・2
9月15日(金) 19時00分～	山家コミュニティセンター 学習室1・2
9月23日(土) 10時00分～	筑紫南コミュニティセンター 研修室1・2
9月26日(火) 18時00分～	山口コミュニティセンター 学習室1・2
9月28日(木) 16時00分～	筑紫コミュニティセンター 学習室1・2

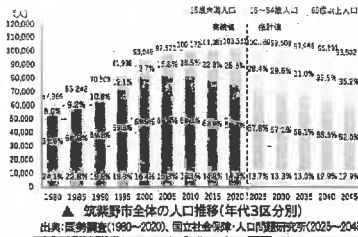
(想定する主な参加者)

- ・各コミュニティ運営協議会の役員や健康福祉部会員
- ・各行政区の区長、民生委員、その他の役員
- ・その他、公共交通に関心のある市民

地域の概況・移動実態

筑紫野市全体の概況

市全体の人口推移



市全体の高齢者世帯

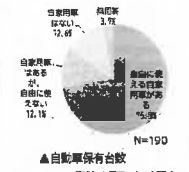
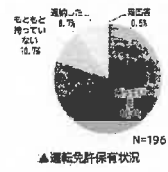


移動手段・移動実態

市全体でみると、自動車運転免許を●割以上が保有しており、●割以上が自家用車を1台以上保有しています。

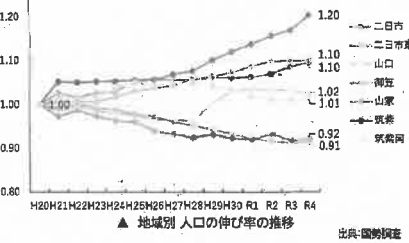
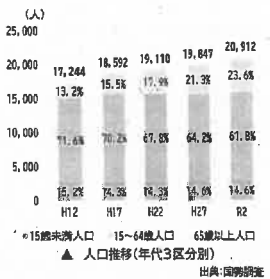
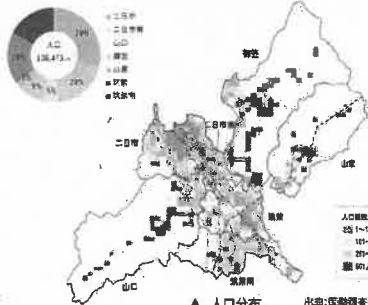


二日市地域では、自動車運転免許を●割以上が保有しており、●割以上が自家用車を1台以上保有しています。

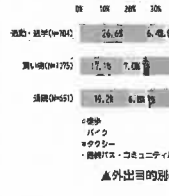


二日市地域の人口特性

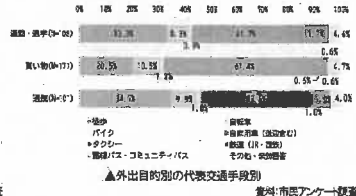
- 二日市地域は、筑紫野市全体で約29%の人口を占めており、西鉄二日市駅や集駅、JR二日市駅の周辺に人口が集中しています。
- 人口の推移をみると……



市全体でみると、どの目的でも、外出時の代表交通手段として「車運転」が多く、日常生活において自家用車等への依存が高くなっています。



二日市地域では、どの目的でも、外出時の代表交通手段として「車運転」が多く、日常生活において自家用車等への依存が高くなっています。



- 通勤・通学での目的地は……
- 買い物での目的地は……
- 通院での目的地は……

順位	通勤・通学の目的地	回答数
1	福岡市	40
2	筑紫野市内	18
3	太宰府市	6
4	大野城市	5
5	鳥栖市	4
6	小郡市	4
7	相模原市	2
7	春日市	2
7	久留米市	2
7	その他の(回答数1件の目的地)	2
回答者数		62

順位	買い物の目的地	回答数
1	イオンモール筑紫野	51
1	イオンモール太宰府	51
3	レガット開成生運	39
4	筑紫野市内	28
5	マルキョウ	21
6	ドラッグストアコスモス	18
7	カルドール筑紫野	15
8	ドラッグストアモリ	9
9	イトイビル筑紫野	2
9	ダイレックス	2
9	その他の(回答数1件の目的地)	2
回答者数		163

順位	通院の目的地	回答数
1	筑紫野市内	12
2	福岡市	8
2	安達市	8
4	高井院	4
4	厚生会二日市病院	4
6	その他の	32
7	福岡市	14
7	大野城市	5
7	久留米市	3
7	太宰府市	3
7	小郡市	3
7	春日市	1
7	飯塚市	1
7	鳥栖市	1
7	その他の	8
回答者数		66

資料:市民アンケート調査

公共交通の現況

公共交通サービス

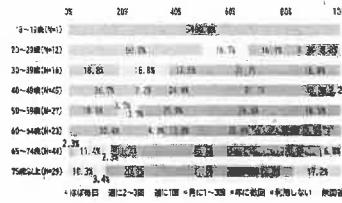
- ・ 地域内は路線バス、コミュニティバス「つくし号」、カミーリヤ巡回福祉バスが運行しています
- ・ バス停留域をみると、面的には、人口が分布している地域をおおむねカバーしています



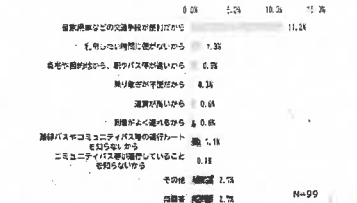
▲ 人口分布メッシュ・バス停留域図

公共交通の利用実態

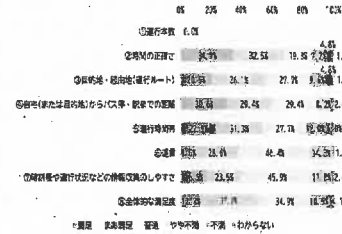
公共交通の利用頻度は…



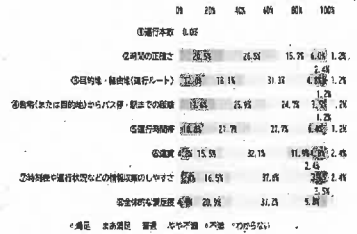
交通の利用頻度が低い人を対象に、公共交通を利用しない理由をみると…



公共交通利用者の利用頻度は…

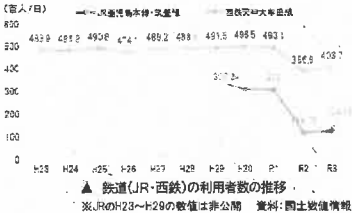


公共交通非利用者の利用頻度は…

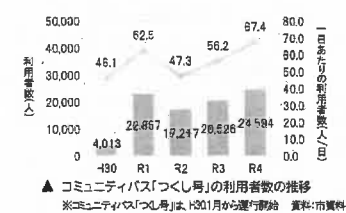


公共交通の利用状況

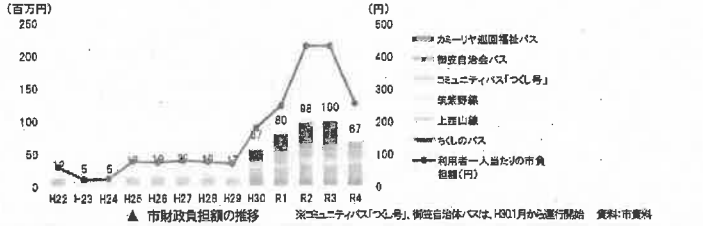
鉄道の利用者数は…



コミュニティバスの利用者数は



市の財政負担額は…



今後の取組は…

